



# たまき 社協だより

2016.2 No.57

編集・発行 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会  
〒519-0433 玉城町勝田4876-1  
TEL 0596-58-6915 / FAX 0596-58-6916  
ホームページ <http://tamasya.or.jp/>  
E-mail [tamasya@amigo2.ne.jp](mailto:tamasya@amigo2.ne.jp)

## たまきの元気人.....



### 音楽でつながる

「ライブスペース勢の！」が11月22日、玉城町で初めて開催されました。

「ライブスペース勢の！」は、2009年10月以来、毎月開催されているコンサートです。今回が、73回目となり、ジャンルや技術などの垣根を超えて、音楽の好きな人が集い、お互いの音に耳を傾け、触れ合い、毎回新しい出会いと発見があるのが「ライブスペース勢の！」です。

この日の出演者は、ほとんどが初お目見え。出演一番手は、障がい者施設「宮の里」音楽クラブ。緊張しながらも楽しい演奏を聴かせていただきました。

会場内は、楽器を演奏する人、歌う人、聴く人でいっぱいになり、年齢、障がいの垣根を越えて、一つになりました。

「たまき人」のあなたへ  
 支え合うまちづくりの活動へご参加ください

近年、生活形態の変化、少子高齢社会、また地域コミュニティの薄れはさまざまな形で住民生活に不安を生みだしています。  
 そこで、私たち玉城町社会福祉協議会は、みんなが安心してあわせに暮らせるまちにするにはどうすればよいか「元気でたまき委員会」が策定した『玉城町地域ふくし力向上計画』に基づき地域福祉を推進しています。

「たまき人」とは…

町には、住む人、働く人、町に関わる人々、それぞれに別の目的を持つ中で、暮らしやすい町にしていきたいという目的を共有できる人や団体を一つにした造語で、同計画はじめて登場します。

「たまき人」が活躍する社会の到来…

平成27年4月に、社会福祉・社会保険などの制度改革が行われ、新しい介護予防・日常生活支援総合事業（以下、「総合事業」）をはじめ、生活困窮者自立支援事業が始まりました。



あいさつ運動

こともお気づきになると思います。このようなバランスの取れた町も理想ではないでしょうか。

支え合いに参加してください…

困りごとや気になることを共有し、誰かに支えられながら問題を解決できることが仕組みになれば、誰にとっても幸せなことです。その第一歩として、同計画では、顔の見える関係づくりとして、あいさつ運動の推進を挙げています。隣近所でのあいさつや声掛け、さりげない気遣い、人と人がつながるきっかけを促めています。自分に来ること、身近なこと



これは、住み慣れた地域でいつまでも元気に安心して暮らせるように、医療・介護・地域支援がタッグを組んで『地域包括ケアシステム』として実現しようとするものです。

特に、新しい総合事業には、住民が主体となっていく助け合い活動や生活を支援するさまざまなサービスを充実させ、住民同士お互いの支え合いが仕組みとして盛

をきっかけに、地域のなかで良い関係を築き、それが自分自身を支えていくことにもつながります。これが、「たまき人」の考え方なのです。

春から始めませんか ふくし活動参加者募集

左記の募集を行います。お申込み、お問い合わせは、すべて玉城町ボランティアセンター（TEL5816915）まで。ボランティア体験

① 高齢者支援（虹の会）  
 給食サービス：75歳以上のお一人暮らしに手作りのお弁当をお届けします。  
 体験日 3月27日（日）  
 時間 9時～12時  
 持ち物 エプロン、三角巾

② 子育て支援（カラフルらいおん）  
 未就園児の親子が参加できる交流の場を開催しています。  
 体験日 3月9日（水）  
 時間 10時～11時30分

り込まれています。ただ、大きな制度のなかでは、一律の支援は提供できても、サービスに則らないもの（インフォーマルサービス）には、地域のふくし力が不可欠な時代となってきたことは間違いありません。

ボランティアが活躍するまち…

玉城町には、さまざまな支え合い活動の中心的存在としてボランティアセンターがあります。活動するボランティア団体は20団体。登録者は429人にのぼります。活動は、子育て支援から高齢者支援、障がい者支援など多岐にわたります。



お一人暮らしの方へお弁当作り

そのなかには、月2回の手作り弁当の配達で、高齢のお一人暮らし



子育て支援（カラフルらいおん）

③ おもちゃの修理（おもちゃ病院）  
 子どもたちに物を大事にする気持ちと笑顔を届けます。  
 体験日 3月12日（土）  
 時間 9時30分～12時

『手話っちカフェ』

手話の体験交流から障がいの理解を深めませんか。  
 体験日 3月21日（祝・月）  
 時間 10時～12時  
 場所 さんておーる食堂（玉城町佐田）

みえ防人塾 3期生募集

三重県では、防災・減災活動を担う人材を育てています。



認知症サポーターの活動

また、この他には、重たいゴミを出すのがつらいとか、ひとり暮らしで話し相手がないなどの声から、少しの困りごとをお手伝いする有償のボランティア「ちよこ」と有償ボランティアもありません。  
 みんなが声を掛け合い「サロン活動」への参加の呼びかけをはじめ、クリーン作戦に参加したり、みんなとあいさつをしたりすることなど、知らず知らずの間に「ボランティア活動」に参加している

そこで、玉城町ボランティアセンターでは、ボランティアの育成として防人塾を受講される方を募集します。  
 募集定員は、2名。受講料は、こちらで補助します。  
 コースは、さきもり基礎コースです。  
 受講後、防災災害ボランティアにご登録いただける方に限ります。

出願資格	授業内容が理解できる方であればどなたでも出願できます。但し、書類選考があります。
出願期間	平成28年2月5日（金）まで ※出願には、申請書類が必要になります。（書類締切2月12日（金））
開講日（予定） ※履修期間1年	平成28年度（土曜日13:00～18:00）【全12回】 ■前期（4～7月）5回 ■後期（9～2月）4回 ■他3回 入学式：平成28年4月9日（土） 終了式：平成29年3月18日（土）
受講料	18,800円 ※ボランティアセンターが補助します。
※詳細については、みえ防災・減災センターにお問合せください。（TEL059-231-9952）	

## 元気ですたまき委員会

## ふだんのくらしのしあわせ

今年度も【地域ふくし力向上計画】に基づいて、地域のコミュニケーションセッションアップ、支え合う気持ちを育むまちづくりの一環として、玉城中学校での「地域福祉座談会」と6月の有田小学校、下外城田小学校に引き続き田丸小学校、外城田小学校でも「楽笑会」を開催しました。



グループワークの様子

### 【地域福祉座談会 玉城中学校】

「地域ふくし力」をテーマに、元気ですたまき委員会のアドバイザーでもあるユマニテク医療福祉大学校友会長補佐 田村禎章氏、グループワークを皇學館大学教育開発センター助教 池山敦氏のお二人に、進めていただきました。

参加者は、中学3年生156名と民生委員を始め地域の方が51名。まず、田村先生から自分たちの周りにおける社会福祉問題（少子高



発表の様子

齢化や子ども貧困など）についての解説があり、『ふくし』とはみんなの「ふだんのくらしのしあわせ」であるとお話しいただきました。

その話を受けて、自分たちに何ができるのか、具体的な状況に基づいて、グループワークで話し合いました。

例えば、目の不自由な人が座談会にやってきました。そこで、どのような配慮が自分たちに出るのか。また、そこで地震が起きたら、どのような対応が出来るか。などその状況や対応についてグループ内で中学生と住民が互いに感じるところを話し合い、模造紙にまとめ発表しました。

## たまリンピック2015

昨年度に引き続き、障がい者週間にあわせ12月7日、町内在住、在勤の障がい者の運動会「たまリンピック」を開催しました。

これは、誰もが安心して暮らせる地域づくりの一環として、玉城町で暮らす、働く障がい者が一堂に集いレクリエーションを通して交流を深め、積極的な社会参加の意欲を高めること。また、地域の住民も参加し、一緒に楽しむ中で障がい者福祉への関心と理解を深めることを目的としています。



参加者は、総勢55名。玉城町身体障がい者福祉会、町内障がい者福祉施設、民生委員、ボランティアなどが参加いただき楽しく取り組むことが出来ました。

紅組と白組に分かれての対抗戦です。代表者2名による選手宣誓に始まり、洗濯物をどっちが早く干せ



大漁ゲーム

野菜クッキー争奪戦

るか競う「洗濯物干しリレー」「大声大会」、「障がい者就労支援施設上々の野菜クッキー争奪」「大漁ゲーム」、最後は大逆転を狙う「玉入れ」の5種目で競いました。競技には、みんな積極的に参加し、また、応援にも熱が入りました。

また、競技の途中では民生委員の方、ボランティアスタッフが参加する場面もあり、その時には、障がいのある方がスタッフとして活躍もいただきました。

終了後、「楽しかった。来年も参加したい」と多くの声をいただきました。今後、多くの方が一緒に楽しめるものにしていきたくと考えています。

中学生から「よく分からなかった福祉のことを分かりやすく学ぶことが出来、自分にも出来ることがあるように思いました。」「色々な意見の中で、こんな考え方もあるんだと面白く思いました。みんなで意見交流することが大切だと思いました。」との感想が寄せられました。

参加者の気づきにつながる座談会を開催することが出来ました。

### 【楽笑会 田丸小学校(参加者83名)】

初めての高齢者や地域の方との交流会を小学4年生の子どもたちが企画してくれました。高齢者を出迎え、昔の遊びを中心に9つのコーナーを考え、一緒に楽しめるようにと事前からしっかり準備してくれていました。

コマやけん玉のコーナーでは、参加者が上手にされるのを見て子どもたちがびっくりしたり、マジックで反対に参加者を驚かせたりと楽しい時間が過ぎていきました。



田丸小学校

子どもたちの歌に、感動して涙される方もみえ、子どもたちは、自分たちのやったことに感動し、笑顔になってくれる喜びを感想文に書いてくれました。

### 【楽笑会 外城田小学校(参加者53名)】

午後からの授業内で、6年生と一緒に交流しました。まず子どもたちが参加者を歌や楽器演奏で歓迎してくれました。

その後、全体で輪になり自己紹介。自己紹介の中では、1人ずつに質問を投げ掛け、子どもたちには「自分のクラスを紹介をみんなにしてください」や参加者には「子供のころの周りの様子を教えてください」など、みなさん笑顔になりながら、答えてくれました。

子どもたちは、緊張していたようでしたが、参加者に優しく話しかけられ、お互いに「元気がもえた」と話していました。



外城田小学校

## 地域の理解広まる

## 身障者就労センター上々販売の輪

障がい者の就労支援事業所として、乾燥野菜の粉末を使ったり、干やクッキー、シフォンケーキなどを生産、販売する身障者就労センター上々が、10月から毎月1回、町内企業の一つであるパナソニック(株)伊勢工場にも販売のルートを広げています。

今までは、公共施設を中心に、販売を行っていましたが、今回は、同社労働組合の理解を得て、販売となりました。

販売開始のこの日、同センター利用者2名、職員2名で、お昼の休憩時間に合わせて、食堂の入り口に販売の準備を行っていました。利用者からは、「大きい会社、緊張するなあ」と少し、顔をこわばらせながら、社員の方が来るのを今か今かと待ちます。「笑顔でね」と職員の方に声を掛けられています。

受け入れられた。パナソニック労働組合伊勢支部支部長三澤篤志氏は「同じよう



販売の様子

まず、このような機会が増えていくことに期待したいと思えます。

**赤い羽根共同募金協力のお礼・歳末「まごころ弁当」配食**

今年も、10月から各自治区はじめ職場など赤い羽根共同募金・歳末募金運動への協力を賜りありがとうございました。

皆さまからの温かいご支援・ご協力がのもと、1,822,294円(11月30日現在)が寄せられました。本当にありがとうございました。

ご協力いただいた募金は、県共同募金会から配分金として還元され、玉城町の地域福祉事業に役立たせていただきます。

12月20日には、ボランティア団体による歳末街頭募金運動が行われました。

味工房アグリ、グッデイ、Aコープの町内3か所で活動を行い、年末の買い物にいられた方へご協力の声掛けを行いました。

31,519円 温かいお心とともに、お寄せいただきました。

この歳末にお寄せいただいた募金は、75歳以上のおひとり暮らしの方に歳末「まごころ弁当」として、配食事業の一部に使わせていただいています。



配食に向かう民生委員



配食時の様子

12月30日、民生委員の方々が希望者154名に年末の安否の確認を行いながら、お届けいただきました。

**平成28年度ボランティア活動保険加入手続きが始まります**

ボランティア活動中のさまざまな事故によるボランティア活動者の傷害や賠償責任などについて補償する保険です。

玉城町ボランティアセンターでは、ボランティア活動に参加される方にご加入いただくように推奨しております。

ボランティア活動とは、自発的な意思により活動するもので、他人や社会に貢献し、無償の活動を指します。小・中学生でも加入できます。

また、活動場所までの往復や活動のための学習会なども対象になります。

日本国内での被災地支援に行かれる場合にも、加入が必要となります。

補償期間は、4月1日から翌年3月31日までとなり、途中加入においても3月31日までとなります。

手続きは、社会福祉協議会窓口で所定の「加入申込書」をご記入いただき、保険料を添えてご提出いただけます。

ご加入いただき、安心して活動に参加しましょう。

尚、ボランティア団体に所属されている方は、3月にまとめて手続きを行います。

補償金額	Aプラン	Bプラン
死亡保険金	1,200万円	1,800万円
入院保険金日額	6,500円	10,000円
通院保険金日額	4,000円	6,000円
賠償責任保険金	5億円(限度額)	5億円(限度額)

保険料	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	300円	450円
天災タイプ	430円	650円

※天災タイプは、地震や噴火など天災に起因する自身のケガを補償するものです。

**シルバー人材センター奉仕活動**

町内の公施設4か所で登録会員により、12月16日に行われました。



アスピータ玉城で草取り奉仕作業をする会員ら

**はっぴいサークル 冬**

クリスマス目前の12月23日に行われたはっぴいサークル。このサークルは町内在住の特別支援学級の児童を対象に、民生委員をはじめ地域のボランティアとともに楽しみ、地域で交流する場として、長期休暇に行われています。

この日は総勢41名が集まりました。大きなクリスマスツリーを自分で飾り付け、歌をうたったり、プレゼント交換をしたりして楽しいクリスマス会となりました。児童とともに思い出作りに協力いただけるボランティアを随時募集しております。詳しくは玉城町社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせください。



クリスマス会の様子

**老人クラブ会員活動**

12月9日、町老人クラブ連合会の会員による清掃活動が町内4か所で行われました。

会員は、校区ごとに分かれ、草刈り機で公共施設の屋外清掃に取り組み、会員同士の交流と年の瀬に向けて施設もさっぱりときれいになりました。

会員のみなさん、ありがとうございました。



作業の様子

【門松づくり】今年も恒例の立派な門松が、保健福祉会館のあたりを飾っていました。



制作にあたった役員

**防災・災害ボランティア活動報告**

**県主催..外国人のための避難所訓練**

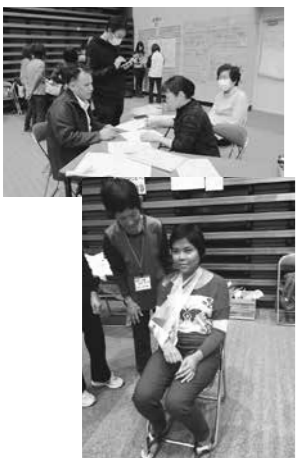
今年度、玉城町は、県主催の「外国人のための避難所訓練」の事業を受け、町内で開催しました。

そこで、防災災害ボランティアのみなさんも講師役や受講者として参加しましたので、その様子を報告します。

訓練は、2回に渡り行われました。まず、1回目(10月17日)は、町内在住の外国人を対象に、玉城町での防災対策についてを行政から、その後、防災災害ボランティアから、非常時にも役立つ「身近なものを使った応急処置・毛布を使った担架づくり」を学びました。

町内には、200人以上の外国人がみえるそうです。

参加の外国人(31名)の方も、大きな災害は経験がないとのこと。聞く姿勢は、真剣で、体験も積



避難所訓練の様子

極的に参加し、実用性のある体験に真剣に取り組んでいました。

また、2回目(12月5日)は、避難所における外国人被災者に対するサポーター養成として、ボランティアや地域の方々に受講いただきました。

受講者は、33名。

最初、避難所での外国人避難者への対応について、事例も交えながら講義を受け、その後、4つのグループに分かれ、避難所での受け入れを体験しました。

初めてのことに、参加者には、かなりの戸惑いがあり、思うように対応することが出来ませんでした。

実践に参加協力いただいた外国人から「いろいろ聞かれて、長い時間疲れた」「スタッフの態度や表情からすごく不安になった」「伝えたい細かい部分が伝わらなかった」などの意見をいただきました。

実際混乱する中で、同じ被災者として少しでも不安のない対応が出来るようにこのような訓練、日ごろからのかわりも大事だと感じる、良い機会となりました。

# 第14回 玉城町社会福祉大会

開催日時 / 平成 28 年 2 月 11 日 (祝・木)

9:00 ~ 12:00

場 所 / 玉城町保健福祉会館ふれあいホール

## 第 1 部

9:00 ~ 式典

- ・ 顕彰 (社会福祉の増進に貢献された方または団体)
- ・ 福祉の作文・しあわせの一行詩表彰・発表
- ・ 福祉協力校の発表

## 第 2 部

10:30 ~ 講演会

「13 人に 1 人の隠れた悩み

~知らないじゃ済まされない LGBT ~」

講師: ELLY supportcompany

代表 やまくち 山口 しょういち 颯一さん

プロフィール: LGBT プランニング研修 講師

僕は女性として生まれました。

だけど、物心ついた時から男性とっていたんです。

”性同一性障がい”でした。

僕はココロの性に合わせるため 2010 年 20 歳の時、性別適合手術を行い、性別を女性から男性に変更しました。

最近テレビでもよく取り上げられ、LGBT の存在が注目されてくる時代になりました。

そんな僕の夢は、たくさんの人に LGBT の存在を「正しく！」知ってもらい、ひとりひとりが自由に生き方を広げていってほしい。皆さんにお会いできるのを楽しみにしています！

※LGBTとは…L(レズビアン)、G(ゲイ)、B(バイセクシュアル)、T(トランスジェンダー)を指す



その他・福祉協力校の活動発表

・障がい者福祉施設製品販売

## ご寄附ありがとうございました。

10 月、「小さな親切」運動三重県本部様から夢工房たまきに車いす 1 台を寄贈いただきました。



西村支部長 (左)、酒徳書記長 (右)

11 月、美和ロック労働組合伊勢支部様からイベント用テント 1 基を寄贈いただきました。有効に活用させていただきます。

## ご寄附ありがとうございました。(10月~12月)

カラオケ愛好会 真心様	20,689円
社会福祉募金チャリティー歌謡祭	
浦ちえこ歌謡教室一同様(夢工房たまきへ)	40,432円
サウス会チャリティー募金 長更奥山亘様	16,700円
玉城町民ゴルフ大会 代表幹事山口欣也様	83,505円
匿名様(夢工房たまきへ)	10,000円
UAゼンセンミマス労働組合格	20,000円
京セラドキュメントソリューションズ(株)様	353,925円
京セラドキュメントソリューションズ労働組合格	20,000円



工場長  
深尾氏 (左)  
労働組合玉城支部長  
前田氏 (右)

一元玉の会 広瀬隆様	50,000円
元氣バス募金箱	103,518円

身近な社協相談窓口ご案内 (玉城町保健福祉会館)

心配ごと相談 毎月10日、20日、30日 13:00~15:00

予約不要 相談員: 民生児童委員、人権擁護委員、行政相談員

※平成28年4月から、相談の日程が変更になります。毎月10日、30日の2回です。